

ともしび
第26回「ヒロシマ平和の 灯 のつどい」の開催について

8月6日が近づき、今年も広島市女性団体連絡会議（略称「ひろしまWENET」）主催の「ヒロシマ平和の灯のつどい」を開催することとなりました。

このつどいは、今年で26回目を迎え、原爆により亡くなられた多くの人々のご冥福を静かに祈るとともに、核兵器廃絶と世界の恒久平和への願いをろうソクの灯に託し、原爆死没者慰霊碑を中心に一周することとしています。

今年も、昨年に続き「被爆者の証言を聞く会」を実施いたします。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

記

1 実施日 令和6年7月31日（水）

- 被爆者の証言を聞く会 講師 近藤 康子（こんどう やすこ）さん（83歳）
17:30～18:30 広島平和記念資料館東館地下1階 メモリアルホール

- つどい
19:00～20:00 平和記念公園内 原爆死没者慰霊碑前
「平和の灯」から採火したろうソクを手に原爆犠牲者の冥福を祈り、核兵器廃絶と世界の恒久平和を願います。

（大雨の時は中止します。）

2 申込

- 被爆者の証言を聞く会 当日会場で。先着100人
- つどい 当日会場で。

3 主催 広島市女性団体連絡会議（ひろしまWENET）、広島市

4 つどい 参加人数 約100人

18:00	役員集合
18:50	参加者集合 ろウソク配布
19:00	開会挨拶 来賓挨拶
19:15	「平和の灯」から採火（採火協力 高校生平和大使） 各自のろうソクへ点火
19:25	行進 帰着
20:00	閉会挨拶

広島市女性団体連絡会議（略称「ひろしまWENET」）の概要

1 目的

女性団体・グループが連帯し、全市的・横断的にその力を結集して女性問題の解決に向け行動することにより、団体構成員のより一層の資質の向上と団体活動の進展を図るとともに、女性問題の解決の推進を図り、広島市が目指す男女共同参画社会の実現に寄与することを目的とする。

2 設立

平成7年2月22日

3 会員（令和6年6月末現在）

団体会員 11団体

会長 貴田 月美

4 主な活動

- ① 「ヒロシマ平和の灯のつどい」開催（広島市補助金事業）
- ② 会報誌「ひろしまWENET」発行（広島市補助金事業）
年2回 各5,000部発行
- ③ 男女共同参画社会の実現に向けたセミナーを開催（広島市補助金事業）

5 その他

令和5年度広島市補助金額 110,000円